

# 四半期報告書

(第22期第3四半期)

自 2020年7月1日

至 2020年9月30日

株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン

東京都品川区東五反田二丁目10番2号

# 目 次

頁

## 【表紙】

第一部	【企業情報】	1
第1	【企業の概況】	1
1	【主要な経営指標等の推移】	1
2	【事業の内容】	1
第2	【事業の状況】	2
1	【事業等のリスク】	2
2	【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】	2
3	【経営上の重要な契約等】	3
第3	【提出会社の状況】	4
1	【株式等の状況】	4
2	【役員の状況】	5
第4	【経理の状況】	6
1	【四半期連結財務諸表】	7
2	【その他】	13
第二部	【提出会社の保証会社等の情報】	14

**【表紙】**

**【提出書類】** 四半期報告書

**【根拠条文】** 金融商品取引法第24条の4の7第1項

**【提出先】** 関東財務局長

**【提出日】** 2020年11月12日

**【四半期会計期間】** 第22期第3四半期（自 2020年7月1日 至 2020年9月30日）

**【会社名】** 株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン

**【英訳名】** Golf Digest Online Inc.

**【代表者の役職氏名】** 代表取締役社長 石坂 信也

**【本店の所在の場所】** 東京都品川区東五反田二丁目10番2号

**【電話番号】** (03) 5656-2865

**【事務連絡者氏名】** 取締役執行役員最高財務責任者 西野 洋

**【最寄りの連絡場所】** 東京都品川区東五反田二丁目10番2号

**【電話番号】** (03) 5656-2865

**【事務連絡者氏名】** 取締役執行役員最高財務責任者 西野 洋

**【縦覧に供する場所】** 株式会社東京証券取引所  
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第21期 第3四半期 連結累計期間	第22期 第3四半期 連結累計期間	第21期
会計期間	自 2019年1月1日 至 2019年9月30日	自 2020年1月1日 至 2020年9月30日	自 2019年1月1日 至 2019年12月31日
売上高 (千円)	25,602,303	23,998,955	34,274,197
経常利益 (千円)	485,088	266,402	971,937
親会社株主に帰属する四半期（当期）純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△） (千円)	203,845	△142,656	358,782
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	117,583	△218,040	324,427
純資産額 (千円)	6,108,712	5,997,010	6,315,556
総資産額 (千円)	18,441,800	17,960,863	19,564,513
1株当たり四半期（当期）純利益又は純損失（△） (円)	11.16	△7.81	19.63
潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益 (円)	—	—	—
自己資本比率 (%)	33.1	33.4	32.3

回次	第21期 第3四半期 連結会計期間	第22期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 2019年7月1日 至 2019年9月30日	自 2020年7月1日 至 2020年9月30日
1株当たり四半期純利益 (円)	6.76	25.60

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期（当期）純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### 2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）が営む事業の内容について重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、または、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。なお、新型コロナウイルス感染症（以下、「COVID-19」といいます。）の世界的拡大による事業への影響については、世界各国における感染拡大防止のための都市封鎖や外出自粛等による経済活動の停滞等で、当社の事業活動及び収益確保に影響を及ぼす可能性が考えられ、引き続き状況の変化を注視してまいります。

### 2 【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の概況

当第3四半期連結累計期間（2020年1月1日～2020年9月30日）における経営環境は、米中貿易摩擦の長期化やCOVID-19の影響により世界経済は減速し、先行きは不透明な状況であります。

インターネットを取り巻く環境は、Eコマース市場や各種インターネット関連サービス市場等は成長を続けております。また、IoT、AIに代表されるデジタル技術は進化し続けており、様々な場面においてデジタル化が進んでおります。ゴルフ市場においても同様に、ゴルファーの需要スタイルは日々変化しております。

このような環境下、当社グループはゴルフ専門のITサービス企業として、圧倒的な情報量とゴルフに特化したサービス力を強みに、ゴルファーにより快適で楽しいゴルフライフを提供してまいりました。しかしながら3月中旬以降COVID-19の影響を受けております。

#### 財政状態

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,603百万円減少し、17,960百万円となりました。負債は、前連結会計年度末に比べ1,285百万円減少の11,963百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末に比べて318百万円減少し、5,997百万円となりました。

主要な勘定残高は、現金及び預金が377百万円、前受金が606百万円増加した一方、短期借入金が1,262百万円、長期借入金が666百万円、商品が1,201百万円減少しました。利益剰余金は243百万円の減少となりました。

#### 経営成績

当第3四半期連結累計期間（2020年1月1日～2020年9月30日）の業績は売上高23,998百万円（前年同期比6.3%減）、営業利益197百万円（前年同期比59.9%減）、経常利益266百万円（前年同期比45.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失142百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益203百万円）となりました。

主要セグメント別の業績は次の通りであります。

#### 「国内」セグメント

当第3四半期連結累計期間における「国内」セグメントの業績は、売上高19,048百万円（前年同期比4.7%減）となりました。また、セグメント利益は1,117百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

#### 「海外」セグメント

当第3四半期連結累計期間における「海外」セグメントの業績は、売上高4,950百万円（前年同期比11.8%減）となりました。また、セグメント損失は919百万円（前年同期はセグメント損失443百万円）となりました。

(2) 経営方針・経営戦略等

当第3四半期連結累計期間末において、当社グループが定めている経営方針・経営戦略等について重要な変更はありません。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社が対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

3 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定または締結等はありません。

### 第3 【提出会社の状況】

#### 1 【株式等の状況】

##### (1) 【株式の総数等】

###### ① 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数 (株)
普通株式	59,164,000
計	59,164,000

###### ② 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数 (株) (2020年9月30日)	提出日現在発行数 (株) (2020年11月12日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	18,274,000	18,274,000	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 100株
計	18,274,000	18,274,000	—	—

##### (2) 【新株予約権等の状況】

###### ① 【ストックオプション制度の内容】

該当事項はありません。

###### ② 【その他の新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
2020年7月1日～ 2020年9月30日	—	18,274,000	—	1,458,953	—	1,420,071

##### (5) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(6) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため記載することができないことから、直前の基準日（2020年6月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

① 【発行済株式】

2020年9月30日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式（自己株式等）	—	—	—
議決権制限株式（その他）	—	—	—
完全議決権株式（自己株式等）	(自己保有株式) 普通株式 200	—	—
完全議決権株式（その他）	普通株式 18,271,200	182,712	—
単元未満株式	普通株式 2,600	—	—
発行済株式総数	普通株式 18,274,000	—	—
総株主の議決権	—	182,712	—

② 【自己株式等】

2020年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) (株) ゴルフダイジェスト・ オンライン	東京都品川区東五反田 2-10-2	200	—	200	0.0
計	—	200	—	200	0.0

2 【役員の状況】

該当事項はありません。



## 第4 【経理の状況】

### 1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（2007年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（2020年7月1日から2020年9月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、PwCあらた有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,996,536	2,374,448
売掛金	2,638,113	2,578,708
商品	4,692,342	3,490,591
仕掛品	1,509	5,121
貯蔵品	151,319	110,166
その他	1,241,294	1,009,119
貸倒引当金	△9,609	△11,789
流動資産合計	10,711,505	9,556,367
固定資産		
有形固定資産		
建物	2,801,278	3,066,910
その他	1,636,469	1,747,716
減価償却累計額	△1,791,283	△2,084,665
有形固定資産合計	2,646,464	2,729,960
無形固定資産		
のれん	3,010,992	2,709,939
その他	2,279,134	2,090,892
無形固定資産合計	5,290,126	4,800,831
投資その他の資産		
その他	923,207	880,704
貸倒引当金	△6,789	△7,000
投資その他の資産合計	916,417	873,704
固定資産合計	8,853,008	8,404,496
資産合計	19,564,513	17,960,863
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,714,606	2,623,763
短期借入金	3,446,190	2,183,881
1年内返済予定の長期借入金	666,800	666,400
未払法人税等	294,996	197,145
前受金	2,542,269	3,149,047
賞与引当金	7,097	—
ポイント引当金	230,952	226,309
株主優待引当金	26,786	17,195
その他	2,083,872	2,346,374
流動負債合計	12,013,572	11,410,117
固定負債		
長期借入金	666,947	—
役員退職慰労引当金	108,000	98,505
資産除去債務	251,533	274,735
その他	208,902	180,494
固定負債合計	1,235,384	553,735
負債合計	13,248,957	11,963,853

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,458,953	1,458,953
資本剰余金	2,447,104	2,447,104
利益剰余金	2,443,351	2,200,188
自己株式	△245	△245
株主資本合計	6,349,164	6,106,001
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,020	—
為替換算調整勘定	△31,587	△108,991
その他の包括利益累計額合計	△33,607	△108,991
純資産合計	6,315,556	5,997,010
負債純資産合計	19,564,513	17,960,863

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	25,602,303	23,998,955
売上原価	15,554,060	14,962,452
売上総利益	10,048,243	9,036,502
販売費及び一般管理費	9,556,094	8,839,095
営業利益	492,148	197,407
営業外収益		
受取利息	49	39
不動産賃貸料	9,194	10,684
助成金収入	—	53,094
その他	4,118	32,311
営業外収益合計	13,363	96,130
営業外費用		
支払利息	18,773	23,369
その他	1,651	3,765
営業外費用合計	20,424	27,135
経常利益	485,088	266,402
特別損失		
固定資産除却損	11,336	5,437
投資有価証券売却損	—	2,732
特別損失合計	11,336	8,170
税金等調整前四半期純利益	473,751	258,232
法人税、住民税及び事業税	254,248	394,491
法人税等調整額	15,657	6,398
法人税等合計	269,906	400,889
四半期純利益又は四半期純損失(△)	203,845	△142,656
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	203,845	△142,656

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	203,845	△142,656
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△214	2,020
為替換算調整勘定	△86,047	△77,403
その他の包括利益合計	△86,262	△75,383
四半期包括利益	117,583	△218,040
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	117,583	△218,040

【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
減価償却費	833,525千円	893,647千円
のれんの償却額	249,614千円	255,827千円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間（自 2019年1月1日 至 2019年9月30日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2019年3月27日 定時株主総会	普通株式	100,505	5.50	2018年12月31日	2019年3月28日	利益剰余金
2019年5月30日 取締役会	普通株式	73,095	4.00	2019年6月30日	2019年8月23日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年3月30日 定時株主総会	普通株式	100,505	5.50	2019年12月31日	2020年3月31日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの  
該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,990,268	5,612,035	25,602,303	—	25,602,303
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	65,854	65,854	△65,854	—
計	19,990,268	5,677,889	25,668,157	△65,854	25,602,303
セグメント利益又は 損失(△)	935,587	△443,438	492,148	—	492,148

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,048,777	4,950,177	23,998,955	—	23,998,955
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	10,343	10,343	△10,343	—
計	19,048,777	4,960,521	24,009,298	△10,343	23,998,955
セグメント利益又は 損失(△)	1,117,045	△919,638	197,407	—	197,407

(注) 1. セグメント売上高の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期純損失及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり四半期純利益又は1株当たり四半期 純損失 (△)	11円16銭	△7円81銭
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親 会社株主に帰属する四半期純損失 (△) (千円)	203,845	△142,656
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半 期純利益又は親会社株主に帰属する四半期 純損失 (△) (千円)	203,845	△142,656
普通株式の期中平均株式数 (株)	18,273,750	18,273,750

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。



## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

# 独立監査人の四半期レビュー報告書

2020年11月12日

株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン  
取締役会 御中

PwCあらた有限責任監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 千代田 義央 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 千葉 達哉 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ゴルフダイジェスト・オンラインの2020年1月1日から2020年12月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（2020年7月1日から2020年9月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（2020年1月1日から2020年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

## 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

## 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

## 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ゴルフダイジェスト・オンライン及び連結子会社の2020年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

## 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。  
2. XBRLデータは四半期レビューの対象には含まれていません。